

公益財団法人新潟市スポーツ協会
令和7年度第2回理事会議事録

1. 日時 令和8年1月9日(金) 自16時00分 至17時05分

2. 場所 新潟市陸上競技場 第4会議室(新潟市一番堀通町3-1)

3. 理事現在数及び定足数

現在数 23名 定足数 12名

4. 出席状況

(1) 出席理事(19名)

副会長: 荻荘 誠、坂上 昭、大森 豪、高田章子

専務理事: 阿部眞也

常務理事: 大坂一男

理事: 梅津雅史、金子政信、小池 功、齋藤喜慶、鈴木 厚、関原一成、
田村利恵子、徳田絵美、中倉一浩、東村里恵子、松木 保、丸山英人、
和田良夫

(2) 欠席者(4名)

中原八一(会長)、山内春夫(副会長)、若林 功、渡辺浩司

(3) 出席監事(1名)

曾根千恵子

(4) 欠席監事(1名)

平澤 徹

(5) 議案説明及び報告

田辺事務局長

定刻、中原会長が公務により欠席のため、荻荘副会長が冒頭に挨拶を述べた後、公益財団法人新潟市スポーツ協会(以下本協会という)定款第33条2項により荻荘副会長が議長となり、開会を宣言した。

事務局は、理事現在数23名、うち出席者19名、欠席者4名により、本協会定款第34条第1項にもとづき、本理事会は適法にして有効に成立している旨、報告を行なった。

議事録記名押印人について、議長は本協会定款第36条第2項にもとづき、副会長及び出席した監事になる旨を告げた。

5. 報告事項

(1) 第58回「スポーツと音楽都市」宣言記念スポーツ部門功労者表彰受賞者

(2) 賛助会員「感謝状・功労賞」について

6. 審議事項

第1号議案 2025年ジュニア優秀競技者表彰被表彰者の選考について

第2号議案 2025年スポーツグランプリ表彰及び特別賞表彰被表彰者の選考について

7. 報告事項

(1) 第58回「スポーツと音楽都市」宣言記念スポーツ部門功労者表彰受賞者

田辺事務局長は、標記表彰における1団体・6名の受賞者を報告した。

(2) 賛助会員「感謝状・功労賞」について

田辺事務局長は、賛助会員に関する規程第6条による感謝状・功労賞の該当者について次のとおり報告した。

感謝状 株式会社ケータリングフード、ナミックス株式会社、
新潟市ソフトボール協会（法人・団体会員）

功労賞 株式会社アルビレックス新潟、サイトウスポーツ株式会社
株式会社新潟カントリー倶楽部、株式会社ヨシカワ（法人・団体会員）

8. 議事顚末

第1号議案 2025年ジュニア優秀競技者表彰被表彰者の選考について

議長は第1号議案について上程。田辺事務局長は、ジュニア優秀競技者表彰規程及び同内規に基づき加盟団体から推薦のあった7競技19名について、議案書及び資料により候補者を説明した。

慎重審議の結果、原案通り出席理事全員一致で承認された。

第2号議案 2025年スポーツグランプリ表彰及び特別賞表彰被表彰者の選考について

議長は第2号議案について上程。田辺事務局長は、スポーツグランプリ規程及び特別賞表彰内規に基づき、総務委員会で選出された候補者について本会会長に推薦したことを報告し、議案書及び資料により候補者を説明した。

坂上副会長から、中井選手がオリンピックで活躍したら、次回スポーツグランプリ対象に該当するのか？との質問があり、事務局は市内居住・在学でないため今回も特別賞としている旨、説明した。

慎重審議の結果、原案通りスポーツグランプリには秋澤理沙選手（陸上）に、
スポーツグランプリ特別賞には中井亜美選手（フィギュアスケート）及び古俣聖選手（フェンシング）とすることが出席理事全員一致で承認された。

9. その他

スポーツ振興課から「スポーツ施設再編基礎調査 中間報告」について、
市教育委員会から「地域クラブ活動推進の状況」について報告があった。

また、事務局からとして田辺事務局長は、①表彰式・新年祝賀会への出席のお願い及び
出欠回答期限、②次回理事会の日程、③役員改選について報告した。

以上をもって議案の審議等を終了したので、17時05分、議長は閉会を宣して解散した。

上記の決議を明確にするため、出席した副会長及び監事は次に記名押印する。

令和8年1月9日

公益財団法人新潟市スポーツ協会 令和7年度第2回理事会

副会長 荻 莊 誠

監 事 曾 根 千恵子